

# 安八町定員管理適正化計画

平成26年4月

安 八 町

## 1. 行政組織等に係る情勢及び基本課題

少子・高齢化や情報化の進展、更には住民の価値観の多様化など社会情勢は大きく変わりつつあります。増大する行政需要と地方分権の推進や地方財政を取り巻く厳しい状況にあることから、定員管理の適正化を今後も積極的に推進し、地方公共団体の行財政環境の変化に柔軟かつ弾力的に対応できるように体質強化を図る必要があります。

計画の期間は平成26年度から平成35年度とし、定員適正化の目標数値は、これまでの行政機構改革や定員管理の実績、今後の行政需要の動向等を踏まえつつ、行政事務遂行上必要最小限と考えられる職員数を目標数値とする。

## 2. 定員管理の適正化

安八町の職員数については、集中改革プランに基づいて平成17年度（173名）から職員の削減計画に積極的に取り組んできたが、平成24年度削減目標としていた数値（148名）を達成することができませんでした（159名）。

全国の類似自治体と比較した場合、当町の職員数は多い状況にあり、抜本的な事務・事業の見直しや機構改革の動向、職員の適材適所への配置に努めるとともに積極的な民間委託や指定管理者制度を導入し、国、県、他の自治体の状況を見極めながら削減等に取り組むことが求められます。

人事・組織の活性化を図るため、新たな定員管理計画を作成し、職員数の適正化に努めます。なお、臨時等の職員についてはその必要性を検討の上、効率的、効果的な雇用体制を確立していきます。

[実施事項]

定員適正化計画(平成17～24年度)が満了したため新たな計画を作成し、その計画に基づく適正な定員管理の推進

[具体策]

- ・今後の定員管理に努めるために安八町版の定員管理計画を作成する。
- ・平成35年4月1日現在における定員管理の職員数を149名(削減率△9.7%)とする。

[数値目標の考え方]

- ・職員の退職に伴う新規採用職員は、世代間バランスを考慮して毎年3人程度を採用の限度とする。

(単位；人)

	26.4.1 現在 職員数	30.4.1 現在 目標職員数	35.4.1 現在 目標職員数	対26.4.1 純減率
一般行政部門	136	129	122	△10.3%
特別行政部門	23	22	21	△8.7%
公営企業部門	6	6	6	—
合計	165	157	149	△9.7%

[今後の課題]

- ① 退職後再任用制度を希望する職員の任用形態を考慮しなければならない。
- ② 今後の機構改革の動向、施設の統廃合、及び民間委託によって大きく左右されることが予想される。